

2024年9月11日  
株式会社三菱UFJ銀行

## 大阪ガス株式会社と「トランジション・リンク・ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下「当行」）は、大阪ガス株式会社（代表取締役社長 藤原 正隆、以下「大阪ガス」）との間で、当行をアレンジャーとするトランジション・リンク・ローンに関するシンジケーション方式のタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。本ローンは、公表されている情報から当行で確認する限り、トランジション・リンク・ローンでの資金調達は都市ガス事業者初となります。

本ローンは、大阪ガスのトランジション戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPT」）を設定して金利条件と連動させ、トランジション戦略の実現に対する動機付けを与えることで、社会における脱炭素化・低炭素化を促進させることを目的としています。

大阪ガスは、2021年1月に、「Daigas グループ カーボンニュートラルビジョン」、2023年3月に、「Daigas グループ エネルギートランジション 2030」を発表し、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、エネルギーの安定供給・保安の確保と、エネルギーのカーボンニュートラル化の両立を目指した取り組みを進めております。また、2024年3月に発表した「Daigas グループ中期経営計画 2026」においては、2024年度から2026年度の3年間を、安定供給の使命とトランジション期への貢献に取り組むとともに、カーボンニュートラル社会実現への動きが加速する2030年に向けた基盤構築を両輪で進めていく期間と位置付けております。

本ローンは、大阪ガスが2024年5月に策定し、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社から第三者評価を受けたグリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワークに準拠しています。

### <本ローンの概要>

借入人	大阪ガス株式会社
組成金額	100億円
借入実行日	2024年9月11日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
KPI	Daigas グループの国内サプライチェーンにおけるCO2排出量 (Scope1・2・3)
SPT	2030年度：500万トン削減(2017年度比)

- ◆ 大阪ガスのグリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワークは以下をご参照ください。

[https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/240508\\_1.pdf](https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/240508_1.pdf)

- ◆ DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社の第三者意見書は以下をご参照ください。

[https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/240508\\_2.pdf](https://www.osakagas.co.jp/company/press/pdf/240508_2.pdf)

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのカーボンニュートラルの達成に向けたトランジションの基盤構築・ファイナンス提供をはじめ、ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上